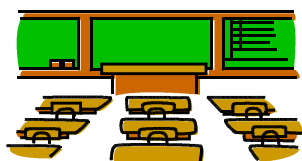




1月号

楽しかった冬休みも、あっという間に終わりました。冬休み中、子どもたちに大きな事故やけがもなく過ごせたことに、まずはほっとしています。そして、保護者のみなさんのご協力に感謝いたします。

さあ、今日からは3学期が始まります。3学期は、今の学年のまとめの時期でもあり、次の学年への準備の時期でもあります。特に6年生は、小学校卒業、そして中学校への入学が迫ってきています。この大切な3学期を子どもとともに有意義に過ごしていきたいと思えます。今年も、保護者のみなさまのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



## 3学期って、あっという間に・・・



3月17日の卒業式、3月24日の修了式までの授業日が、6年生は47日、1～5年生は51日です。あっという間に3学期が過ぎていきそうです。でも、実はこの3学期をどう過ごすかが、4月からいいスタートをきれるかどうかの鍵なのです。次の学年や将来の自分の姿をイメージして、そうなるために、3学期はこんなことをがんばろうという目標をもって学校生活を大切に過ごしてもらいたいと思えます。

## オリンピック・パラリンピックイヤー、何を感じ何を思うのだろう

前回の東京オリンピックが開催されたのは、55年前、昭和39年10月でした。映画「三丁目の夕日」でもえがかれているように、高度経済成長期で日本が活気づき、オリンピックにむけて高速道路や新幹線も整備されました。また、人々の目が外国にも向けられるようになったのも、この頃ではないでしょうか。

東京オリンピック・パラリンピックが開催される今年、日本はどのように変容するのでしょうか。200を超える外国からたくさんの方が日本を訪れます。様々な価値観の人や多様な文化とふれあう機会がたくさんあります。そのなかで、わたしたちは何を感じ、何を思うのでしょうか。オリンピックが自国開催されるというので、いろいろな情報が子どもたちにも届いてきます。今年は、何かを学ぶ大きな機会になると思えます。

日本人選手の活躍をしっかりと応援したいと思えます。しかし、それ以上にいろいろなことをグローバルに（世界規模で）感じたり考えたりすることも大切です。生まれた国や外見がちがっても、障がいがあってもなくても、同じ人間として大切にしていかなければならない何かに気づけたらいいなあと思えます。



TOKYO 2020



TOKYO 2020  
PARALYMPIC GAMES



ミライトワ  
MIRAITOWA



ソメイティ  
SOMEITY

